

わたしたちの未来をつくる

とよなか夢基金

みなさまからの寄付金がさまざまな社会貢献活動への助成金として活かされる「とよなか夢基金」。この結果レポートでは、令和3年度（2021年度）に助成した34の取組みをご紹介します。





令和3年度 (2021年度)

初動支援コース・自主事業コース



初動支援
自死遺族の心の傘に
—大切な人との別れを
体験した者が向き合う—



池田分かち合いの会・
ひかり

自死の実態を知ってもらい、差別・偏見をなくせるよう講演会を開催します。また、自死遺族が元気で社会参画できるよう心の居場所づくりを行います。

助成額 100,000円

自死は社会課題であり、一人一人が認識を深めるきっかけづくりになりました。参加者には「心のおもし」をとり「らく」になることに気づいてもらえたと思います。今後は、他団体との交流を深め、輪を広げていくことを目標としています。



初動支援
「親子の笑顔を守る」
お手伝い



NPO 法人
にこにこエプロン

コロナ禍等で孤立しがちな親が、気軽に話せる子育て相談室を開きます。また、学習会を実施し、乳幼児期の愛着の育み方を伝え実践を促し、子育ての自信に繋げる機会を作ります。

助成額 100,000円

コロナ禍で育児の不安や疲れを感じているママが多い中、誰かと繋がっておくことがママたちの安心になることを確認しました。今後も、交流会や相談会、学習会など様々な形でママたちの不安な気持ちに寄り添い、専門家の協力も得ながら、ママたちがほっこりとできる居場所をめざします。

初動支援

育児の不安を解消!

助産師と先輩ママのオンライン母親教室

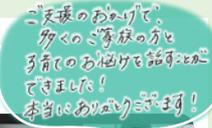


ママの働き方応援隊
大阪豊中校

出産後に孤立しがちな母親が社会や地域と繋がる機会として、助産師の話、先輩ママの体験談、質疑応答を基本にしたオンラインでの母親教室を開催します。

助成額 84,000円

長引くコロナ禍で子育てするママたちの居場所の一つになっていることが感じられました。リピーターの方も多く、産前から産後にかけて参加される方もおられ、オンラインならではの関わり方ができました。また、オンラインで終わるのではなく、その後に続く関係性づくりもできました。



団体スタッフが先輩ママとして経験談を話しました

初動支援

とよなかニコフル新聞の発行



ニコフル

市内の小学生に新聞記者として地域について調べてもらい、インタビューで聞いたこと等をまとめて新聞にします。その新聞を地域の人に向けて発行し、地域の魅力再発見の機会をつくり、地域交流・多世代交流をめざします。

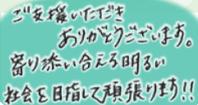
助成額 100,000円

新聞記者の子どもたちは、普段の生活ではできない発見や体験ができ、みんなで一つのものを作る楽しさや達成感を得ることができました。この経験でまちを身近に感じ、より「とよなか」を好きになってくれたと思います。



地域の魅力が詰まった新聞が完成しました

初動支援



様々な専門家から生活に密着した講義がありました

初動支援
ママサポート・コミュニティスクール
JOB Y



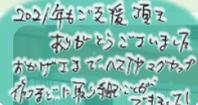
あいあい〜愛達
RADYONE

心・技・体の様々な分野のプロフェッショナルを講師に招き、市内の親子に向けてオンラインでの学びの場をつくります。たくさんの人と心のふれあい・癒しになる場所をめざします。

助成額 100,000円

オンラインレッスンを通して、ママ達に親身に寄り添うことができました。ちょっとした事で生活が楽になるよう、楽しく学べるレッスンを心がけました。今後はオンラインと対面の両方の良さを融合し、発展していきたいです。

初動支援



自分のペースで楽しんでもらえるよう工夫しました

初動支援
精神障害や発達障害の当事者を
中心にアートやスポーツを楽しむ



エーネン大阪ノース

精神障害や発達障害の当事者が、アートやスポーツを楽しむことで、健康増進や社会参加のきっかけや自信を得られるような機会をつくりたい。地域に根ざしたクラブとして、よりインクルーシブな地域社会の創生に寄与します。

助成額 58,000円

障害があってもスポーツやアートを楽しむことができる地域を作りたいとの思いから、オンラインイベントの実施や、新たに子どもを対象とした活動を開始しました。コロナ禍の中、参加者の状況を考慮しつつ、誰もがスポーツやアートを楽しむことのできるよう、発展継続しています。

初動支援

世界に1つだけのキャンドルを
みんなで作り、灯そう!!

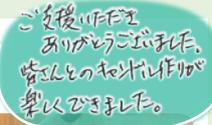


一般社団法人
ハンドメイドキャンドル協会

障害がある方、生きづらさを感じる方が、キャンドル作りを通して自己肯定感を育む機会をつくりたい。また、キャンドルナイトのイベントによって、たくさんの方との一体感を体感してもらい、社会につながる喜びを感じてもらいます。

助成額 72,000円

生きづらさを感じている方を中心に、多くの方に制作を通じた交流の機会や癒しを届けることができました。オンリーワンの作品が出来上がることから参加者の満足度は高く、複数回参加される方もおられました。今後も様々な思いを抱える方の居場所・活躍の場として発展させていきます。



それぞれオンリーワンの作品が出来上がりました

初動支援

「見てふれて考えつくる」
手作業体験プログラム

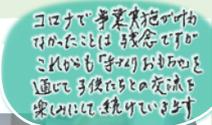


手づくりおもちゃ勉強会
「つくってあそぼ!!」

子どもたちが豊かな心を育む機会をつくりたい。羊毛の手作業体験では、羊の生態について学び、出来上がった作品から羊毛の優れた特性を知り、その後の廃棄処理までを体験する事で環境への考え方を深めます。

助成額 0円

コロナ禍で様々な制限や我慢のなかにいる子どもたちに環境にやさしい暮らしを学ぶと共に羊毛の感触・手作りの楽しさを体験してもらい少しでも豊かな心を育むことができたこと計画しました。しかし、子どもへの感染リスクを考慮し中止の決定に至りました。



おもちゃづくりを通して楽しく交流しました

令和3年度（2021年度）は、15の市民公益活動に1,503,000円を助成しました。
みなさまからのご寄付に対する感謝のメッセージとともに、それぞれの活動をご紹介します。

温かいご支援のおかげで、子ども連帯元氣一杯頑張ります

初動支援

あさごはんをたべようかい



野田小朝ごはんの会

成長期の子どもにとって朝ごはんを食べる事は、元氣いっぱい一日をスタートするために大切な事です。いつも一緒に過ごす仲間と朝ごはんを食べる事ができたら遊びも勉強もパワーUP!笑顔と元氣パワーを共有できる、そんな居場所を作りたいと思います。

助成額 100,000円



地域と学校で子どもたちの成長を見守ります

コロナ禍で思うような活動ができませんでしたが、「朝の居場所」として子どもたちが気軽に足を運んでくれたと思います。これからも学校と連携をとりながら、朝ごはんの会が子どもたちの応援団として継続していけるよう頑張っていきたいと思ひます。

初動支援

公園を核としたコミュニティづくり



SENRI PARK LIFE DESIGN

行政・企業・大学等と地域住民が連携し、公園を核とした新たなコミュニティを生み出すイベントを実施します。公園を利用した新たな地域カルチャーの発掘や、サステナブルな社会の実現に向けた啓発活動を行います。

助成額 100,000円



マルシェ事業はたくさんのブースで盛り上がりました

公園を活用したコミュニティづくりとして、パークヨガの実施や、地元の地域自治協議会と連携したマルシェの開催など、地域に住む方々が触れ合える機会をつくりました。地域の多様な団体を巻き込みながら取組みを行ったことで、「この地域に住んでよかった」との声が参加者から聞かれました。

皆さまからのご厚情のおかげで、昨年同様事業を計画することができました。ありがとうございます。

初動支援

男性の多様なつながりや地域での活躍を創出する「男の料理教室」



ソーシャル Fun!!

男性でも関心が高くなっている料理教室をきっかけに、家庭や仕事以外のつながりの創出や、男性自身の家事・生活スキルの向上、介護予防を図るとともに、地域での活躍を促進する仕組みづくりに挑戦します。

助成額 25,000円



夏休みババ当教室の様子

オンラインでの料理教室・交流会では、男性の家事力の向上やワークライフバランスについて考える機会を提供できました。また、オープンミーティングでは、社会的孤立が問題となっている壮年層と20～40歳代へのアプローチのヒントを多く獲得することができました。

初動支援

「ありがとう」と「笑顔」を広げる絵本の日 ゆめのきフェスタ



えほんのおうち ゆめのき文庫

ありがとうをテーマに音楽やアートともコラボし、命・平和・多様性の大切さを共有する読み聞かせを行います。絵本作家や本屋さんにも協力してもらい、絵本の選び方や楽しみ方等を紹介してもらうコーナーも設置します。

助成額 100,000円



地域と学校と連携し充実した内容となりました

事業開催を通して、市立図書館、子育て支援センター、人権平和センターならびに沖繩市の行政機関とつながることができました。また、様々なコラボ企画の実施により、絵本と子育てにかかわる人材・組織の連携が図られました。

豊中っていいなあ!! 感謝 感謝!!

自主事業

温暖化防止の環境教育と災害にも役立つじぶん発電講座



特定非営利活動法人 豊中市民エネルギーの会

自然エネルギーの普及に向け、高校生と協働した「エネルギーで町おこし」や個人でできて災害に役立つ「じぶん発電」講座、子どもたちを対象にした温暖化防止の環境教育を実施します。

助成額 62,000円



能勢分校生から映像で思いを語ってもらいました

コロナの影響により小学校や幼稚園での環境教育はできませんでしたが、合間をぬって「親子環境教育」や「じぶん発電」、豊中高等学校能勢分校との協働で行った活動の報告会等を実施しました。今後も状況を見つ、様々なグループと連携しながら、自然エネルギーの普及に向けた活動を継続します。

自主事業

「ひきこもり」や生きづらさを抱える当事者による居場所事業



特定非営利活動法人 ウィークタイ

ひきこもり状態にあるなどの生きづらい思いを抱えた方々に、居場所や自助会などのつながりと癒し合える場づくりを通じて、孤立を防ぎ、共に生きる意欲を得ていく事業を行います。

助成額 411,000円



「ころもく夏祭り」を楽しめる皆さん

これまでの継続事業の他、地元のフリースクール等と連携した季節ごとのイベント開催等、新たな取組みを展開することができました。ひきこもり経験者等の当事者の居場所づくり事業を、今後もより丁寧に、継続して行っていきたいと考えています。

ご支援のおかげで、地元の皆様と「防災・減災」についてつながり深かられた事に感謝いたします。

自主事業

災害に強い地域作り ~障がい児者と支援者による避難生活の訓練~



NPO 法人 アンジュ

避難場所では事業所の職員や地域の自主防災の会の方たちと協力し、1泊の宿泊訓練(もしくは避難所体験)を行います。

助成額 91,000円



我が家のハザードマップを作製する様子

テレビや新聞で得られる知識とは違い、自分たちの地域に密着した訓練により、防災に対する意識を高めることができました。また、地域のみんなで学ぶことで、「一人として取り残さない防災」に繋がっていくことが理解されたと思ひます。

とよなか夢基金助成金（市民公益活動推進助成金）は、助成対象・条件に応じたコースがあります。

初動支援コース

市民公益活動を始めようとする団体が行う市民公益活動事業（取り組んでおむね3年以内）

自主事業コース

市民公益活動をおおむね1年以上行っている団体が行う市民公益活動事業



新型コロナ対策支援事業

本事業は、市民公益活動推進助成金制度の一つであり、コロナ禍の影響で地域で生じた課題に対応するため、市民公益活動団体が持つノウハウやつながりを活かして行う事業を応援するものです。

団体がすでに行っている取組みを発展させた事業や、実績を踏まえて新たに着手する事業等を対象に募集を行い、下記の10団体に助成金を交付しました。

オンライン化の推進により 高齢者の元気を間接的に支える事業



特定非営利活動法人 PriReg

高齢者を対象とした活動を行う団体に対し、活動のオンライン化に必要なノウハウを提供しサポートを行います。また、これらに関する相談に随時応じることで、間接的に高齢者の元気を支えています。

ありがとう



専門家による会場における消毒の説明の様子

助成額 31,000円

コロナ禍においても市民活動団体が事業を継続できるよう、オンライン配信のコツや機材の設定のほか、対面で実施するイベントでの消毒等のサポートを行いました。今後も十分な感染防止対策をとりつつ、市民活動団体の支援の取組みを継続していきます。

皆で読み、聴き、作り上げる。 オンライン絵本と詩の参加型朗読会



えほんのおうち ゆめのき文庫

コロナ禍でストレスを抱えたママたちに、新たな癒しの時間を提供するため、朗読家を講師に招き参加型のオンライン朗読会をします。また、プレイベントとして「このの葉しげる朗読会」を豊南市場にて開催します。

ご支援のおかげで
豊かに楽しい時間
を皆で共有できま
した。ありがとうございます!!



おとなを対象としたオンライン朗読会の様子

助成額 52,000円

オンラインでの朗読会は想像以上に連帯感と充実感を参加者に感じてもらえたと思います。この手法がコミュニケーション能力に欠かせない想像力を養うことに繋がるのでは、という期待ももてました。単年度に留めず、継続していきたいです。

コロナ禍で困っている、 妊婦とママへの産前産後のお手伝い



NPO 法人にこここエプロン

産前産後の親をサポートするため、定期的に家庭訪問をします。赤ちゃんの発達や夫婦関係、家事の相談など、さまざまな相談にのり、今後の子育て環境を整えられるよう支援します。



育児だけでなく様々な相談に乗り支援をしています

ご支援のおかげで
産前産後の
悩みや不安を
解消することが
できました。

助成額 245,000円

コロナ禍で産後に実家の支援が得られない親が増える中、家庭訪問で支援をすることでママたちの育児不安の解消や体調不良の改善につなげることができました。今後も、助産師、看護師、保育士等の専門家のアドバイスを受けながらママパパを支え、明るい家庭づくりのお手伝いをしていきます。

コロナ禍で疲れた心を キャンドル作りで癒しと元気を!!



一般社団法人ハンドメイドキャンドル協会

コロナ禍で不安や閉塞感を感じている人に向けて、癒しと達成感を感じてもらうためのオンラインキャンドル作りを行います。制作されたキャンドルは市民の皆さんに披露し、癒しを感じてもらう作品展示会も開催します。



多くの方に癒しの空間を楽しんでもらいました

ご支援ありがとうございました。
キャンドル展示会も開催し
お届けすることができました。

助成額 209,000円

動画講座により安心してキャンドル作りを楽しんでもらいました。受講者が持ち寄った作品と、市内の放課後等デイサービス利用者や障害のある人の作品を約80点並べて展示会を開催し、市民の皆さんにもキャンドルの癒しを感じていただきました。

mama リバ☆マルシェ



あいあい～愛逢 RADYONE

イベントを通してママたち一人一人に寄り添い、心のふれあいや癒しになる場所をめざします。また、子どもたちにも、物々交換や遊びなど様々な体験を通して物の大切さを学んでもらい、楽しく教養を身に付けてもらえるようにします。



近所のご家族が遊びに来られ、賑わっていました

ご支援いただき
ありがとうございます。
寄り添い合える明るい
社会を目指して頑張ります!!

助成額 233,000円

小学校に広報の協力をしてもらい、多くの方に活動を知っていただきました。活動のお手伝いや寄付での応援などお力添えをいただき、新たにフードロス削減の取り組みも始めました。今後も広報に力を入れ、ママの居場所をつくるとともに、地域の多世代交流の場をめざしていきます。

多様な「生きづらさ」当事者のための オンライン居場所開設事業



場づくりカレッジ「えすけーぷ。」

さまざまな「生きづらさ」の当事者に、新たな受け皿となる居場所をインターネット上に開設します。自分の今感じている不安や苦しさを安心して言葉に出来る場を通し、誰にとっても生きやすいまちづくりを推進します。



進行役が穏やかに対応され和やかな雰囲気でした

ご支援ありがとうございます。
「生きづらさ」を感じた人同士助け
合いの場をつくり、もしも当事者
や社会を支援する目撃者活動の
上から一度、ぜひ遊ばせてあげたい

助成額 240,000円

オンラインでの開催により、対面型イベントが苦手な方にも安心して過ごしてもらうことができ、累計 244 人の参加がありました。今後も、自分の抱える「生きづらさ」について時間をかけて考え、丁寧に少しずつ言葉にしているような、様々な形の居場所をつくっていきます。

オンラインとリアルでコロナ禍における ママと子どもの居場所づくり及びつながりの橋渡し



赤ちゃんからの ESD coral

コロナ禍で孤独感を高めているママに向け、オンラインと対面でワークショップとおしゃべりの場を提供します。また、不要になった子ども服やおもちゃを引き取り、必要な方に提供します。

おかげで「赤ちゃんからのESD coral」
家にいる豊中のママと
つながりを持ち、居場所
づくりができています。



子ども服のおさがり会の様子

助成額 13,000円

インスタライブで紹介したおさがり品を取りに来られる際に、ママ同士で悩みを話し合う姿も見られ繋がりの橋渡しもできたと考えています。今後は人数制限をしつつ気軽に参加できる対面のワークショップを増やし、ママの孤立を防ぐ活動に尽力していきます。

「コロナ禍」における子育てママのつながる場づくり ～地域の担い手発掘に向けて～



NPO 法人 MerryTime

コロナ禍で行き場がなくストレスや不安を抱えている親子のために、身近なほっこりできる居場所を作り閉塞感を減らします。居場所に来る事によって近隣の人との繋がりをつくり、地域での子育て支援の種まきをし活動の担い手を見つけます。

つながった小さな
ご縁を大切に、これから
も活動が続けて
いきます。
ありがとうございます。



ママの育児相談中、自由に楽しむ子どもたち

助成額 236,000円

コロナ禍で参加できるイベントが少ない中、たくさんの参加があり思い切り体を動かして遊べる場所が求められていることがわかりました。今後も市内で活動している子育て支援団体や関係機関等の地域のネットワークを使って子育て中の親子へのサポート力を高めていきたいです。

コロナ禍での妊娠出産婦の孤立化や虐待を予防、 居場所の提供。



おやこスペースつなぐ

産前産後のママを対象に、こころと体が少しでも軽くなるよう、歯科衛生士や保育士などの専門家とのオンライン育児相談会や語り合い、物作りワークショップ、セミナーなどを行います。



赤ちゃんをあやしむながら楽しく学ぶママたち

ご支援 感謝いたします。
つながりご縁
おかげでママさん
大いに活動します。

助成額 70,000円

コロナ禍で、生後間もない子どもを連れて行くことができる場所や居場所が限定される中、気軽にお話や相談ができる場所としての居場所を開設し、少人数でのイベントの開催も行いました。今後もママ・パパのサードプレイスとして継続して活動していきます。

音楽で繋がろう ～hello! music park project～



SENRI PARK LIFE DESIGN

コロナ禍でイベントの中止が続く、地域のコミュニティづくりの機会が減る中、近所の公園で遊ぶ需要が高まっています。音楽で地域の心が繋がることを目的とし、公園を核とした取組みとしてパケツドラムを使ったワークショップや公園音楽練習会を行います。



手作りのガムテープ太鼓を演奏して楽しみました

たくさんの子どもたちに
「音楽」を届けることが
できました。
ありがとうございます!

助成額 227,000円

地元の団体の協力も得ながら、11月に焼き芋体験や音楽を楽しむイベントを公園内で実施しました。3月には、プロのミュージシャンを招いて手作りガムテープ太鼓の制作や、支援学校の卒業生によるドラム演奏を実施しました。多くの親子連れに、食や音楽を通じた楽しい時間を体験してもらうことができました。



新型コロナ対策緊急支援事業

本事業は、市民公益活動推進助成金制度の一つであり、コロナ禍の影響により地域で新たに生じ、拡大するなどした課題へ緊急に対応するために、市民公益活動団体が持つノウハウやつながりを活かして行う事業が、より円滑に効果的実施できるように助成を行い支援するものです。

団体がすでに行っている取組みを発展させた事業や、実績を踏まえて新たに着手する事業等、新たな手段や手法により、創意工夫することでより効果的に実施されるものを対象とし、下記の9団体に助成金を交付しました。

しょうないりぼーん劇場



シアターワーク豊中そらまめ

コロナの影響により観劇や地域にできる不安抑圧がある中、コロナとうまく付き合っている感覚をつくるためにも、感染対策をしっかりとした上で演劇公演やワークショップを行います。庄内地域で地域文化活動のネットワークをひろげ、誰しもがゆるやかに集まれる場所をめざします。

みなさんの応援が元気をうみだして下さいます。ありがとうございます。



多彩な演目に大きな拍手が起こっていました

助成額 157,000円

庄内地域の子どもたちに、演劇が身近にある体験をしてもらいました。また、身近なところに文化的居場所があることを周知できました。これからもより演劇の力（コミュニケーション力、自己肯定する力、創造力）を身につけ、様々な体験を楽しんでもらいたいです。

ほっこりおしゃべり TIME IN とよなか縁結実 (子育て広場)



ママの働き方応援隊 大阪豊中校

月に1回、ママが日頃の困り事を相談したり、参加者同士で気軽に交流できる場をつくります。また、保育士ママと室内遊びを行うことで、家での生活の充実にもつなげていきます。

ご支援ありがとうございます！
皆様ののおかげでコロナ禍の中ですが、お母様お3様に出席し、笑顔の時間を一緒に過ごす事が出来ました。



ママも子どももリラックスできる環境でした

助成額 44,000円

コロナ禍で孤立しがちであった母親と子どもたちが外に出るきっかけ作りができました。また、ママたちの困りごとなどを聴き、先輩ママとしてのアドバイスなどをお伝えすると共に、その方の必要な市のサービスや周辺の情報もお伝えすることができました。

コロナ自粛の健康2次被害を吹き飛ばす！ 懐かしの歌コンサート



特定非営利活動法人いきいきライフ協会

豊中市内のコンサート会場にて、高齢者を対象に懐かしの歌コンサートを開催します。事前に看護師による健康観察を行いコロナ感染リスクがないことを確認し、コンサート中も防護対策を取って安心安全に楽しめる環境を作ります。



大阪昭和歌謡音楽隊の皆さんの演奏の様子

ご支援ありがとうございました
音楽の力で地域高齢者を元気づけることが出来たことよ、今後も地域ケアに取り組めます！！

助成額 250,000円

コロナ禍による自粛が続き、楽しめる場が少なくなっている高齢者向けに、昭和歌謡のコンサートを開催しました。多くの参加者から「元気が出た」との感想が聞かれました。今後も、安全面の配慮を行いながら、高齢者がリフレッシュできる場の提供を行っていきます。

TIFAの「つきそいサポートプラス」 医療通訳システム構築に向けて



特定非営利活動法人国際交流の会とよなか (TIFA)

多文化共生のまちづくりに寄与するため、情報交流会や医療現場等への通訳派遣を行います。外国人のサポートに関わる人の医療現場におけるスキルアップや、ネットワークづくりを目指した講演会も実施します。



コミュニティ通訳に必要な心構えを学びました

ご支援ありがとうございます。
ヒソカに、
「ありがとう」
 बहुत बहुत शुक्रिया

助成額 93,000円

講演会を通して、医療通訳などの通訳システムがあることや、社会的に必要であることを周知できたと思います。また、言葉に壁がある住民はニーズがあっても声を出しにくい状況にあるため、今後も活動を継続し、医療通訳だけでなくコミュニティ通訳全般を担ってまいります。

公園での子育てコミュニティづくり



SENRI PARK LIFE DESIGN

IHTA 認定チャイルドボディセラピストの上新田のママさんを講師に、「青空ベビーマッサージ」を実施します。今年度は1回開催し、コロナ禍での様子やママ同士の情報交換の場となりうるか試行的に実施します。



心地よい環境にマッサージ中に寝る子もいました

ママと赤ちゃんに
素敵な時間を
作りこぎました(笑)
ありがとうございました♡

助成額 12,000円

公園の雰囲気とゆったりとしたベビーマッサージがマッチして、とてもよい時間を過ごしていただけたと感じています。また、公園で実施することで安心して参加・交流してもらえました。今回は試行的な取組みでしたが、今後も継続的に実施する必要性を感じました。

ほたはろ 2021 (螢池ハロウィンイベント 2021)



特定非営利活動法人日本学校教育支援協会

大学生スタッフが運営し、「ほたはろ」というイベント名でスタンプラリーを実施します。コロナ禍で人とのふれあいが減る中、イベント開催によって螢池を訪れる人を増やし、地域や店舗の活性化を図ります。



大学生スタッフが仮装をして盛り上げました

ご交流いただく
ありがとうございました！
今後も大学生として
聖地のために頑張ります！

助成額 16,000円

コロナ禍で活動の制限がある子どもたちや地域住民の方々に、外出や人との交流のきっかけを与え、笑顔を届けることができました。運営した大学生スタッフも、地域の様々な人とふれあう事で良い経験を積むことができました。今後も、地域の活性化に繋がる取組みを継続していきます。

わくわくと発見! みんなで遊ぼう!!



特定非営利活動法人 Kid's circus

施設の食堂に射的や輪投げ等の遊びのコーナー、ミニコンサートやキッズダンス等のパフォーマンスコーナー、簡単なお面制作等の体験コーナーを設けて楽しんでいただくイベントです。



元気いっぱいダンスに会場が笑顔に包まれました

わくわく
と
発見!

助成額 250,000円

障害のある方に楽しんでもらえる場を作りたいとの思いで、コロナ対策を十分に行った上で、キッズダンスや歌唱、プロの芸人による漫才等の演目のイベントを開催しました。アットホームな雰囲気の中、多くの方にイベントを楽しんでもらえ、次の開催を楽しみにしているとの感想が寄せられました。

「ひきこもり当事者会」などの オンライン場づくり担い手応援事業



特定非営利活動法人ウィークタイ

ひきこもりや生きづらさを抱えた方の孤立を防ぐために必要な場をつくる担い手を、オンライン環境を増やすことで、持続的に多様な場が当事者に届く仕組みを構築します。



「ゆるやかなつながり」を大切に実施しています

ご縁に感謝の
「ゆるやかなつながり」
自分とつなぐ居場所の担い手
生涯の宝になる居場所の
根拠のつくりかたが自分と合
った場が作れる世界を。20

助成額 208,000円

事業を通して、当事者自身が「オンライン居場所の担い手」として認識できる機会を得ることで、「事業主体」というアイデンティティを獲得し、自己肯定感に繋がったと思います。また、継続的な場づくりを支える同業者ネットワークのニーズが明らかになりました。

イコルバ! パイセンカフェ



イコルバ! 学生会

近隣の協力していただける飲食店を間借りし、子ども達は「お茶をする感覚」で来場します。イコルバ!のボランティアメンバーが店員を務め、店員を捕まえて何でも相談できる、そんなカフェを開きます。



学校では難しい相談も気軽に話せます

カフェに来た子どもたちも、
ボランティア学生も、みんなが
楽しい時間を過ごせました!
ありがとうございました!

助成額 52,000円

「パイセンカフェ」を実施したことで、初めて関わる地域の方や協力的に関わってくださった学校の先生など新しい出会いがたくさんありました。今後も連携を強化し、軸となる学習支援活動をさらに発展させていきたいです。

Thank you!



2021.4-2022.3とよなか夢基金サポーター



55人と5団体の皆さまにご寄付を
いただきました。温かいお気持ちに感謝します。



寄付金額
¥2,470,679

青木康修 岩本益美 清水昌子
荒井遥 川野達也 たなちゅう
泉勝 清水高子 友国泰治
一般社団法人ハンドメイドキャンドル協会
株式会社エイチエスケイ
ガンバ大阪豊中後援会
ぐるぐるアート豊中世話人会

西村拓夫 安田佳菜子 山根伸一
狭間徹 山田さえ子 脇田慎司
森川照義 山田英和
相続最先端研究所
田中社会保険労務士事務所
レモンの会
とよなか夢基金募金箱にご寄付くださった皆さま
匿名36人

(敬称略、五十音順)



令和4年度(2022年度)助成事業決定!

初動支援 自死遺族の心の傘に
-大切な人との別れを体験した者が向き合う-
池田分かち合いの会・ひかり

初動支援 おやこスペース つなぐ
おやこスペース つなぐ

初動支援 世界に1つだけのアロマキャンドルを作って灯そう!!
一般社団法人ハンドメイドキャンドル協会

初動支援 みんなあつまれ!いきいき看護週間イベント
特定非営利活動法人いきいきライフ協会

初動支援 庄内はてんこもり
『みんなで学校ごっこ・防災まちづくり』
庄内はてんこもり

初動支援 チャイルドリーム・ネット
特定非営利活動法人メッセージ

初動支援 就労移行支援で行う野菜の移動販売店
たまねぎ屋 まるわ
NPO法人日本学び協会

初動支援 科学教室のバイオサイエンスへの展開と教材の
開発による普及事業
科学教室ボランティア ライフサイエンス部会

初動支援 うさみみ活動☆多世代交流
あいあい～愛達RADYONE

初動支援 「ありがとう」と「笑顔」を広げる絵本の日
ゆめのきフェスタ
えほんのおうち ゆめのき文庫

初動支援 阪大寺子屋
阪大寺子屋

初動支援 とよなかニコフル新聞の発行
ニコフル

初動支援 トヨビア
～コロナ禍における新たな音楽イベントのありかた～
食と音のコラボラボ

初動支援 イコルバ! みんなのためのスマホ相談会!
イコルバ! 学生会

初動支援 「生きづらさ」で対話する居場所開設事業
場づくりカレッジ「えすけーぷ。」

自主事業 災害に強い地域作り
～障がい児者と支援者による避難生活の訓練～
NPO法人アンジュ

自主事業 「親と子の笑顔を守る」お手伝い
NPO法人にこにこエプロン

自主事業 公共施設を活用した、市民主体での
「子ども服リユース」の事業化
一般社団法人ソーシャルギルド

自主事業 「わっぱるの森へ行こう!」
-森の活用から考えるSDG'S-
特定非営利活動法人豊中市青少年野外活動協会

令和4年度(2022年度)は、以上の19事業への助成が決定
しました。
今後の活動については、市ホームページをご覧ください。

令和3年度(2021年度)とよなか夢基金結果レポート

令和4年(2022年)7月発行
4000部

発行：豊中市 編集：市民協働部コミュニティ政策課



〒561-8501 大阪府豊中市中桜塚3-1-1 (第一庁舎5階)
電話：(06) 6858-2041 FAX：(06) 6846-6003
電子メール：npo@city.toyonaka.osaka.jp

豊中市ホームページから寄付のお申込みができます。
また希望の方には、リーフレットをお届けいたします。
右記QRコードからもアクセスできます。

